

21 会計年度任用職員について

時間や日数を制限されて勤務

職により時間給与が違うことがあるので注意

会計年度任用職員の給与は月額制（低学年生活支援員・特別支援講師）とその月に勤務した時間数分の給与が次の月に支給される実績支給があります。

月額支給の場合、休業中は支給されないため特別計算報告書で戻入処理をします。

その月に「何時間勤務して、給与がいくら支払われるか」を、

- ① 会計年度任用職員出役表
- ② 会計年度任用職員勤務状況報告（※市町による）
- ③ 特例計算報告書 で報告します。

通勤手当が支給される場合は、①に合わせて④会計年度任用職員通勤費実績報告書を作成して、県教職員課に提出します。

その月に勤務実績がなくても、①出役表、②勤務状況報告は必要です。

その場合③特例計算報告書、④通勤費実績報告書は提出不要です。

給与明細が届いたら、入力した金額と支給額が合っているか、確認をしてください。

① 会計年度任用職員出役表

勤務した日に、時間数を記入し、押印してもらいます。月額制の場合時間数は記入の必要はありません。時間単位の取得の場合、年休時間を記入します。

月末の給与報告時に、合計時間数を確認し、校長の私印を押します。

出役表の原本を、県教職員課（嶺南教育事務所）に提出します。

※勤務時間数が0でも、報告が必要です

※証明日は、土日以外の月末です

② 会計年度任用職員勤務状況報告

（※市町による）

データもしくは出役表のコピーを市町教委に提出します。

会計年度任用職員出役表

		所属 坂井小学校 (80320)						
		氏名 坂井 花子 (H11041)						
		11 月分						
日	1	2	3	4	5	6	7	
時間数	5	5		4			5	
印	坂井	坂井		坂井			坂井	
日	8	9	10	11	12	13	14	
時間数	5	5	5	4			5	
印	坂井	坂井	坂井	坂井			坂井	
日	15	16	17	18	19	20	21	
時間数	5	5	5	4			5	
印	坂井	坂井	坂井	坂井			坂井	
日	22	23	24	25	26	27	28	
時間数	5		5	4			5	
印	年休		坂井	坂井			坂井	
日	29	30						
時間数	5	5						
印	坂井	坂井						
		合計		年休日を除く勤務日数		19	日	
				年休日を含む勤務時間数		96	時間	
上記のとおり相違ないことを証明する								
平成 23 年 11 月 30 日								
学校名				坂井小学校				
校長				大川 一郎 (印)				

③通勤手当がある場合の特例計算報告書（非課税限度額を超える）

様式第36号 CSV出力

特例計算報告書

令和 2 年 07 月分														通知年月日 令和 2 年 07 月 10 日				給与管理者		点検者		記入者	
〒区分	40	所属名	OO小学校	氏名	OOOO	会計年度	02	支	出	目	01	02	05	30	05	加算	1	1	(所属長) 福井市OO小学校長 OOOO				
コード(5桁)	85113	職員番号	Y20133																				
区分	給料			手当			手当			手当			手当			共済短期	介護掛金	共済長期	共済長期(退職等)				
	給料月額	給料の調整額	教職調整額	給料の月額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額									
正規支給額	0180000	000000	000000	0180000																			
支給済額	0000000	000000	000000	0000000																			
追給額	0180000	000000	000000	0180000																			
戻入																							
算定基礎																				勤務時間 90時間×2000円=180000円			
通勤手当はこの欄を使用する																							
区分	所得税		通勤手当		月給特動(1)		月給特動(2)		月給特動(3)		日給特動(1)		日給特動(2)		日給特動(3)		日給特動(4)						
	所得額	課税対象額	手当額	課税対象額	月特コード	金額	月特コード	金額	月特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額					
正規支給額			005240	001040																			
支給済額			000000	000000																			
追給額			005240	001040																			
戻入																							
算定基礎																				会計年度任用職員 通勤手当 距離 7.0 Km 5240円 非課税限度額 4200円 通勤回数 21回 通勤手当支給額 5240円 減税対象額 5240円-4200円=1040円			
支給済額を「0」にして追給額をだすこと																							

通勤手当が、非課税限度額を超える場合、課税額を入力します。これは、通勤手当の課税額分を報告する必要があるためです。

③通勤手当がある場合の特例計算報告書（非課税限度額以内）

様式第36号 CSV出力

特例計算報告書

令和 2 年 07 月分														通知年月日 令和 2 年 07 月 10 日				給与管理者		点検者		記入者	
〒区分	40	所属名	OO小学校	氏名	OOOO	会計年度	02	支	出	目	01	02	05	30	05	加算	1	1	(所属長) 福井市OO小学校長 OOOO				
コード(5桁)	85113	職員番号	Y20134																				
区分	給料			手当			手当			手当			手当			共済短期	介護掛金	共済長期	共済長期(退職等)				
	給料月額	給料の調整額	教職調整額	給料の月額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額	手当コード	金額									
正規支給額	0180000	000000	000000	0180000																			
支給済額	0000000	000000	000000	0000000																			
追給額	0180000	000000	000000	0180000																			
戻入																							
算定基礎																				勤務時間 90時間×2000円=180000円			
区分	所得税		通勤手当		月給特動(1)		月給特動(2)		月給特動(3)		日給特動(1)		日給特動(2)		日給特動(3)		日給特動(4)						
	所得額	課税対象額	手当額	課税対象額	月特コード	金額	月特コード	金額	月特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額	日特コード	金額					
正規支給額			003320	000000																			
支給済額			000000	000000																			
追給額			003320	000000																			
戻入																							
算定基礎																				会計年度任用職員 通勤手当 距離 4.5 Km 3320円 非課税限度額 4200円 通勤回数 21回 通勤手当支給額 3320円 減税対象額 0円			

※会計年度任用職員の年休等について

平成 22 年 4 月 6 日付 義教第 2257 号

福井県教育委員会が任命し市町立小中学校に勤務する非常勤講師を対象に任用期間と週勤務日数によって、年次有給休暇が付与される。

例) 6 月を超える期間、週 5 日勤務の場合、年休は 10 日

- (1) 年休取得の単位は「日」。繰り越しはできない。
- (2) 出役表の時間欄には、事前に割り振られた勤務時間を記入。
- (3) 出役表の印欄には、「年休」と表示。私印の押印はしない。
- (4) 勤務日数の合計は、年休を取得した日を除いた日数。
- (5) 勤務時間の合計は、年休の時間も含めた時間。
- (6) 年休を取得した日数は、通勤手当は支給されない。
- (7) 当年 4 月から翌年 3 月で、1 年換算とする。

※事前に割り振られた勤務時間が 5 時間の日に、2 時間勤務した後 3 時間休んでも、「年休 1 日」となる。

当日の印欄は、「年休」 時間数は「5」

令和 2 年度春季学校事務研究会の県教委からの「事務職員連絡事項」会計年度任用職員についてのなかに年休について説明あり。

月額制の職員については時間年休取得可能になった。

任用によりことなるため、年休・特休については個別に判断する